

平成 28 年 1 月 9 日
原子力安全対策課
<17 時資料配付>

お知らせ

(北朝鮮核実験に係る環境モニタリング調査状況について)

県の環境モニタリング結果は下記のとおりであり、空間放射線量率に有意な変化はなく、異常は認められていない。

記

1 連続空間放射線量率の測定結果

① 固定観測局（115 地点、本日 15 時現在）

- ・空間放射線量率の測定結果に異常は認められていない。

（参考）福井県内の平常時の空間放射線量率の変動範囲（平成 26 年度）

0.012～0.145 μ Sv/h

連続測定の結果については、以下のホームページで公開しています。

・福井県原子力環境監視センター；<http://www.houshasen.tsuruga.fukui.jp/>

2 環境放射能調査

県原子力環境監視センター福井分析管理室（福井市原目町）における大気浮遊じん等の測定結果は以下のとおり。

① 大気浮遊じん（粒子状物質）

- ・試料（採取期間：1月8日9時～9日9時）の測定を行った結果、人工放射性核種は検出限界未満であり、異常は認められていない。

② 大気中ヨウ素

- ・試料（採取期間：1月8日9時～9日9時）の測定を行った結果、放射性ヨウ素（I-131）については検出限界未満であり、異常は認められていない。

③ 降下物

- ・試料（採取期間：1月7日15時～8日15時）の測定を行った結果、人工放射性核種は検出限界未満であり、異常は認められていない。